

近未来技術等社会実装事業について

内閣府地方創生推進事務局
平成30年11月16日

近未来技術等社会実装事業とは

概要 AI、IoTや自動運転、ドローン等の近未来技術や科学技術研究の成果等、最新の知見等を活用し、地方創生に繋げていくことは極めて重要。

近未来技術の実装による新しい地方創生を目指し、地方創生の観点から革新的で、先導性と横展開可能性等の優れた提案について、各種交付金、補助金等の支援に加え、社会実装に向けた現地支援体制（地域実装協議会）を構築するなど、関係府省庁による総合的な支援を行う。

近未来技術の実装には
広い分野の支援が必要

2020オリ・パラ

中央省庁が「総力」で支援
「社会実装」を加速！

地域実装協議会
(支援パッケージ)

サンドボックス適用等

単独省庁による支援

提案募集/選定

(単独A省庁支援)

総合的支援

B省関連事業
自治体支援
C省関連融資
企業者支援

世界に先駆け
Society 5.0へ

実装の横展開

・こんな社会に
なるんだね！
・Society 5.0が
見えてきた！

地域実装協議会（現地実装フェーズにおける体制）

現行パターン

(霞が関) 「省庁連絡会議」
A省 B省 C省 …

各省庁は単独で支援
地方部局は縦割り

A省の
地方支分部局

B省の
地方支分部局

C省の
地方支分部局

(現行パターンの課題)

- ① 各省庁の地方支分部局が別々に支援
- ② 自治体側は複数部局と調整が必要
- ③ スピード感や支援の総合性が不足

パワーアップ

パワーアップ

近未来技術実装現地体制

〇〇縣市 医療/未病プロジェクト

- ① メイン事業a : ○病院未病関連医師配置
ICT遠隔医療事業
- ② サブ事業b : 地区巡回バス自動運転
(サンドボックス活用)
- ③ サブ事業c : 高度化停留所の整備

「〇〇地域実装協議会」

<協議会の役割>

- (1) **ワンストップ支援** (制度運用・技術的な助言)
- (2) 関連予算の整合的執行 (PDCA管理)
- (3) **事業間の総合的な調整** (即地的、個別的調整)
- (4) 関係者の定期的な会合 (改善点の特定等)

<現地支援責任者の選定と研修の実施>

- (5) **省庁連絡会を通じ各省庁で人選し、地創局に併任**
- (6) 発令後、速やかに地創局にて**関連研修を実施**

(霞が関) 「省庁連絡会議」

A省 B省 C省 …

近未来技術の社会実装「関係省庁連絡会議（H30.2.15設置）」

- 関係省庁連絡会議を設置し、選定された取組について横断的・集中的に支援
- 重点的な支援を行うため、選定事業毎に、国・地方公共団体・民間事業者等で構成する地域実装協議会を設置

関係省庁連絡会議

【議長】

地方創生推進事務局長

【構成員】

内閣府政策統括官（科学技術・イノベーション担当）

警察庁長官官房技術審議官

金融庁総括審議官

総務省大臣官房総括審議官（情報通信担当）

文部科学省科学技術・学術政策局長

厚生労働省大臣官房審議官（科学技術・イノベーション等担当）

農林水産省農村振興局長

経済産業省地域経済産業グループ長

国土交通省総合政策局長

環境省総合環境政策統括官

内閣府地方創生推進事務局長次長

※必要に応じて構成員追加

幹事会

座長：内閣府地方創生推進事務局参事官

構成員：各省庁課長級

地域実装協議会

都道府県、県警本部

市町村

総合通信局

地方財務局

地方厚生局

地方農政局

経済産業局

地方整備局

地方運輸局

（民間事業者） ※必要に応じて

関係府省庁による支援に関すること
（各種交付金・補助、特区の特例適用等
について幅広く活用の検討）

選定事業一覧

No.	提案者	提案タイトル
1	北海道、岩見沢市、更別村	世界トップレベルの「スマート一次産業」の実現に向けた実証フィールド形成による地域創生
2	宮城県仙台市	防災・減災分野におけるドローン活用仙台モデル構築事業
3	茨城県、つくば市	高齢社会の課題を解決する近未来技術（Society5.0）社会
4	埼玉県川口市	先端技術体験がもたらす地域振興と人材育成および公共交通不便地域の解消
5	千葉県千葉市	幕張新都心の中核とした近未来技術等社会実装によるユニバーサル未来社会の実現
6	愛知県	「産業首都あいち」が生み出す近未来技術集積・社会実装プロジェクト
7	愛知県豊橋市	近未来技術等を活用した「AIケアシティ」形成事業
8	愛知県春日井市	高蔵寺ニューモビリティタウン構想事業
9	愛知県豊田市	様々な生活シーンに対応し、社会インフラと協調する、先進モビリティ活用事業
10	京都府亀岡市	亀岡アクティブライフに向けた近未来技術実装事業
11	大阪府、河内長野市	少子高齢化社会における自動運転技術を活用した新たな移動サービスの創出と健康寿命の延伸～社会保障費等の抑制による持続的なまちの発展をめざして～
12	兵庫県神戸市	地域に活力を与える地域交通IoTモデル構築事業 - 神戸市における自動運転技術を活用した住み継がれるまちの実現 -
13	鳥取県	インフラ情報・管理技術を活用した地域安全マネジメントの展開
14	大分県	遠隔ロボットアバターを通じた世界最先端地方創生モデルの実現

地域実装協議会

- 選定事業毎に、地域実装協議会を組織し、社会実装に向けて必要な事項を検討
- 地域実装協議会の事務局は、地方公共団体に置くものとし、地域実装協議会の運営等に関して必要な事項は、地域実装協議会で定める

現地支援責任者の業務

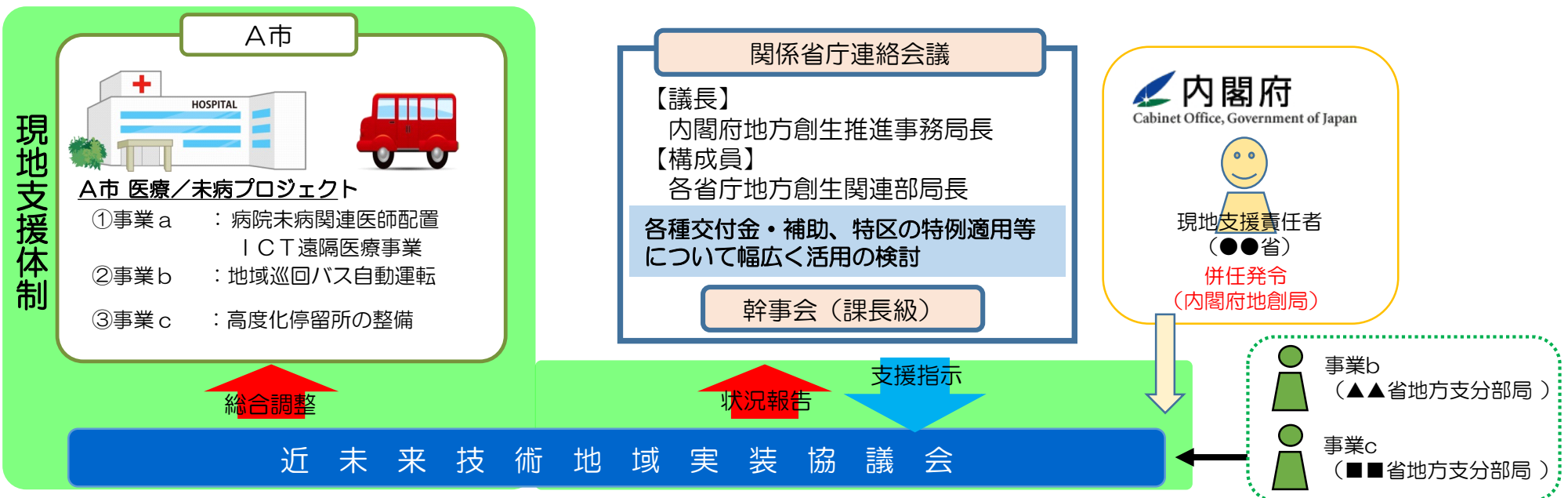
(1) 社会実装に向けたワンストップ支援

地域実装協議会における国の実務責任者として、選定事業の中において、複数の支援事業間の総合調整、目標の達成状況の把握、地方公共団体等への助言を行う。

(2) 関係省庁連絡会議への報告

「近未来技術実装関係省庁連絡会議（平成30年2月15日から開催）」において、適宜、事業の進捗状況及び課題事項等の報告を行う。

(3) その他近未来技術等社会実装事業全般に関する相談への対応



<参考資料>

未来投資戦略2018（成長戦略2018）抜粋（平成30年6月15日閣議決定）

2（3）ii 交通・物流に関する地域の社会課題の解決と都市の競争力の向上

「**近未来技術の社会実装**やスーパー・メガリージョンの効果を引き出す都市再生プロジェクトを進める。」

経済財政運営と改革の基本方針2018（骨太方針2018）抜粋（平成30年6月15日閣議決定）

第2章6（3）まちづくりとまちの活性化

「**近未来技術の社会実装**やスーパー・メガリージョンの効果を引き出す都市再生プロジェクトを進める。」

まち・ひと・しごと創生基本方針2018 抜粋（平成30年6月15日閣議決定）

Ⅲ 2（4）近未来技術等の実装

<概要>

近未来技術等の実装による新しい地方創生を目指し、地方創生の観点から革新的で、先導性と横展開可能性の優れた施策について、地方創生推進交付金をはじめとする関係府省庁による支援を行う。

◎近未来技術等の実装による新しい地方創生

- 本取組は、Society5.0に向けた5つの戦略分野（未来投資戦略2017（平成29年6月9日閣議決定））や、戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）の成果等を含め、最新の科学技術や知見等を活用して地方創生を進めていく。先導性と横展開可能性等の優れた地方公共団体からの提案について、地方創生推進交付金や地域経済循環創造事業交付金、農山漁村振興交付金などの関係府省庁による支援策をパッケージで実施する仕組みを整備し、近未来技術の実装等による新しい地方創生を目指す。
- 「近未来技術実装関係府省庁連絡会議（平成30年2月15日から開催）」において、各種補助金や特区の特例適用等について、幅広く活用を検討を行うとともに、関係府省庁（出先機関を含む）、地方公共団体、民間事業者等で構成する「（仮称）近未来技術地域実装協議会」を構築し、複数の地方支分部局にまたがる「ワンストップ支援」を行うなど、関係府省庁の総合的かつ横断的な支援を強力かつ迅速に実施する。

Ⅲ 5（5）地方経済の中核・中核都市等への投資の喚起

◎特定都市再生重点プロジェクトの推進

• 「近未来技術社会実装関連プロジェクト」

Society5.0の形成に資する近未来技術を社会実装するため、関連する都市再生プロジェクトを組成、推進する。